

2013年5月29日

ノーリツ、社員の約半数が環境社会検定試験(eco 検定)に合格 累計 1,319 名に

湯まわり設備メーカーの㈱ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:國井総一郎、資本金:201億円、東/大証一部上場)では、東京商工会議所実施の環境社会検定試験(以後、eco 検定)合格者が累計 1,319 名となり、全社員 2,968 名(単体)^{※1}の約 45%が取得者となりました。当社は、環境省認定の「エコ・ファースト企業」として、社員の環境に関する意識と知識向上を図り、持続可能な社会づくりに貢献します。

当社は「きれいな地球を次の世代へ」をスローガンに地球環境保全を進め、低炭素社会の構築を目指しています。当社の原材料調達から生産などの企業活動と、お客さまの製品使用で排出する年間の CO₂ 総排出量は約 1,260 万 t と、日本全体の年間 CO₂ 総排出量の約 1%にあたります。2011 年に策定した中期経営計画「V プラン 16」では、「エコ*リラ*キレイ」をブランドメッセージと決定。「エコ」に込めた「地球にやさしい暮らしをあたりまえにする」を実現するため、国内生産事業所の CO₂ 排出量を 2016 年までに 20%削減(2002 年比)するなど、具体的な目標を掲げました。これらの環境への取り組みの一環として、全社員の環境意識を向上させる施策を進めています。

当社は、環境に関する意識、知識の向上が重要と考えており、全社員に eco 検定の取得を推奨しています。そのため、毎日 3 題の問題を配信する 3 分間勉強会、過去問題分析、就業後の自己啓発勉強会などのサポートを実施しました。その結果、全社では約 45%、環境配慮商品を提案する営業部門で、約 73%^{※2}の取得率を達成しました。また 2012 年、会社としても「eco 検定推進企業」に認定されました。



自己啓発の勉強会の様子

今後も社員全員の合格を目指すなど、更なる環境意識の向上を進め、持続可能な社会へ貢献していきます。 ※1 2012年12月現在、※2 2013年4月現在

※eco 検定とは・・・

eco 検定は東京商工会議所が実施する、環境への幅広い知識の習得をめざした検定試験です。世界的な環境意識の高まりにともない、多くの製品やサービスが環境を意識したものに変わってきています。企業においても、ビジネスと環境の相関を的確に説明できる人材の育成が欠かせないものとなっています。eco 検定は、複雑・多様化する環境問題を幅広く体系的に身に付く「環境教育の入門編」として、幅広い業種・職種の方に活用いただいています。